

業務状況説明書(下水道事業)

(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)

1. 令和5年度上半期の状況

(1) 事業の概況

ア. 業務

区分	令和4年度 上半期	令和5年度 上半期	比較	
			増減	前年度比
水洗便所設置戸数(戸)	462	451	△11	97.6%
有収水量(m ³)	55,189	53,967	△1,222	97.8%

イ. 建設改良事業

○1,000千円以上の発注済工事

(単位:円・税込)

工事名	工事費	備考
町2号マンホールポンプ場 緊急通報装置更新工事	1,133,000	

(2) 経理の状況

ア. 収益的収入及び支出

(単位:円・税込)

科目		現計予算額	執行額	執行率	備考
収入	下水道事業収益	81,268,000	39,040,792	48.0%	
	営業収益	22,329,000	10,996,540	49.2%	
	営業外収益	58,934,000	28,044,252	47.6%	
	特別利益	5,000	0	0.0%	
支出	下水道事業費用	80,552,000	8,977,749	11.1%	
	営業費用	77,212,000	7,875,247	10.2%	
	営業外費用	2,128,000	1,102,502	51.8%	
	特別損失	212,000	0	0.0%	
	予備費	1,000,000	0	0.0%	

イ. 資本的収入及び支出

(単位:円・税込)

科目		現計予算額	執行額	執行率	備考
収入	資本的収入	6,315,000	275,000	4.4%	
	出資金	6,000,000	0	0.0%	
	負担金及び分担金	315,000	275,000	87.3%	
支出	資本的支出	29,410,000	12,773,762	43.4%	
	建設改良費	6,315,000	1,765,500	28.0%	
	企業債償還金	22,094,000	11,008,252	49.8%	
	投資その他	1,000	10	1.0%	
	予備費	1,000,000	0	0.0%	

ウ. 地方債の状況

(単位:円)

前年度残高	上半期中		前年度残高	備考
	借入額	償還金		
163,552,966	0	11,008,252	152,544,714	

エ. 基金の状況

(単位:円)

名称	前年度残高	上半期中増減高		前年度残高	備考
		増加	減少		
公共下水道事業基金	2,077,742	10		2,077,752	

2. 令和4年度決算の概要

(1) 事業の状況

ア. 業務

区分	令和3年度	令和4年度	比較	
			増減	前年度比
計画処理人口(人)	1,600	1,600	0	100.0%
処理区域内人口(人)	1,151	1,150	△1	99.9%
水洗便所設置済人口(人)	996	998	2	100.2%
水洗化率(%)	86.5	86.8	0.3	100.3%
水洗便所設置戸数(戸)	444	456	12	102.7%
年間総処理水量(m ³)	111,085	112,478	1,393	101.3%
晴天時平均処理水量(m ³)	305	309	4	101.3%
年間有収水量(m ³)	109,045	110,633	1,588	101.5%
年間総汚泥処分量(m ³)	1,100	1,222	122	111.1%

イ. 建設改良事業

○1,000千円以上の工事

(単位:円・税込)

工事名	工事費	備考
田中橋マンホールポンプ場緊急通報装置更新工事	1,122,000	
川北マンホールポンプ場ポンプ更新工事	1,936,000	
船団負担金事業(移動脱水草脱水機及び薬剤注入ポンプ整備工事)	3,327,500	

(2) 経理の状況

ア. 収益的収入及び支出

本年度の収益的収入は、76,713,420円(税抜き)で、前年度に比べ14,263,279円(△15.7%)の減となっています。内訳として、営業収益で242,332円(1.2%)の増、営業外収益で14,503,850円(△20.6%)減、特別利益で1,761円(△33.1%)減となっています。

収益的支出は、66,265,328円(税抜き)で、前年度に比べ16,035,429円(△19.5%)の減となっています。内訳として、営業費用で管渠費199,405円(18.6%)増、処理場費1,869,569円(△10.9%)減、総係費59,799円(△0.6%)減、減価償却費12,683,872円(△25.5%)減、資産減耗費195,608円(△89.0%)減、営業外費用で320,686円(△11.6%)減、特別損失で1,105,300円(皆減)減となっています。

結果、収益的収支で10,448,092円の当年度純利益となりました。

(単位:円・税抜)

科目		令和3年度	令和4年度	増減	前年度比	備考
収入	下水道事業収益	90,976,699	76,713,420	△14,263,279	84.3%	
	営業収益	20,502,843	20,745,175	242,332	101.2%	
	営業外収益	70,468,531	55,964,681	△14,503,850	79.4%	
	特別利益	5,325	3,564	△1,761	66.9%	
支出	下水道事業費用	82,300,757	66,265,328	△16,035,429	80.5%	
	営業費用	78,430,529	63,821,086	△14,609,443	81.4%	
	営業外費用	2,764,928	2,444,242	△320,686	88.4%	
	特別損失	1,105,300	0	△1,105,300	0.0%	
	予備費	0	0	0	—	

イ. 資本的収入及び支出

資本的収入については、7,140,100円（税込み）で、前年度に比べ188,100円（2.7%）の増となっています。内訳として、他会計出資金となっています。

資本的支出は、30,828,977円（税込み）で、前年度に比べ2,313,017円（△7.0%）の減となっています。内訳として、建設改良費188,100円（2.7%）増、企業債償還金2,501,117円（△9.6%）減となっています。

（単位：円・税込）

科目		令和3年度	令和4年度	増減	前年度比	備考
収入	資本的収入	6,952,000	7,140,100	188,100	102.7%	
	出資金	6,952,000	7,140,100	188,100	102.7%	
	負担金及び分担金	0	0	0	—	
支出	資本的支出	33,141,994	30,828,977	△ 2,313,017	93.0%	
	建設改良費	6,952,000	7,140,100	188,100	102.7%	
	企業債償還金	26,189,974	23,688,857	△ 2,501,117	90.4%	
	投資その他	20	20	0	100.0%	
	予備費	0	0	0	—	

資本的収支差引不足額23,688,877円は、当年度分消費税資本的収支調整額346,600円、過年度分損益勘定留保資金12,985,003円、当年度分損益勘定留保資金10,357,274円で補てんしました。

ウ. 地方債の状況

（単位：円）

前年度残高	決算年度中		前年度残高	備考
	借入額	償還金		
187,241,823	0	23,688,857	163,552,966	

エ. 基金の状況

（単位：円）

名称	前年度残高	決算年度中増減高		前年度残高	備考
		増加	減少		
公共下水道事業基金	2,077,722	20		2,077,742	